

宮私幼だ"よい"

No.134
社団法人 宮城県私立幼稚園連合会
〒980-0803
仙台市青葉区国分町三丁目6-12
佐正第二ビル 6 F
TEL 022-263-7040 FAX 263-7925
<http://www.miyashiro.or.jp/>
編集・発行人
理事長 村山十五



事務局だより

○関係機関団体	
3月7日	宮私幼振興対策協議会総会(東京エレクトロ／ホール宮城)
5月12日	平成23年度仙台私幼総会(仙台ガーデンパレス)
5月30日	宮私幼振興対策協議会総会(仙台ガーデンパレス)
6月22日	宮私幼PTA連合会総会(仙台国際セントラル)
7月23日	幼稚園等新規採用教員研修会・幼稚園10年経験者研修(県と共催・東北歴史博物館)
8月31日	幼稚園等新規採用教員研修会(県と共催・東北歴史博物館)
9月3日	幼稚園等新規採用教員研修会(八一ネル仙台)
9月20日	免許状更新講習(第1回・選択)(宮城自治労会館)
9月21日	幼稚園等新規採用教員研修会・幼稚園10年経験者研修(県と共催・特別支援教育セントラル)
10月22日	幼稚園教育課程研究協議会(県と共催・仙台二華高等学校二華会館)
11月20日	幼稚園等新規採用教員研修会(県と共催・特別支援教育セントラル)
12月19日	幼稚園等新規採用教員研修会・幼稚園10年経験者研修(県と共催・東北歴史博物館)
1月3日	幼稚園教育課程研究協議会(県と共催・仙台二華高等学校二華会館)
2月21日	免許状更新講習(第3回・必修)(戦災復興記念館)
3月20日	平成22年度第2回東北地区会・第2回団体長会議及び事務局長会議(秋田市)
3月21日	全日私幼PTA連合会東北地区連絡協議会(秋田市)
4月20日	理事会(東京・東京ガーデンパレス)
5月21日	東日本大震災支援会議(東京)
5月25日	平成23年度定時総会(東京・私学会館)
6月6日	平成23年度第1回全日私幼連東北地区会(秋田市)
6月19日	平成23年度第1回東北地区団体長会議(秋田市)
7月3日	平成23年度第1回東北地区団体長会議(秋田市)
7月14日	平成23年度第1回東北地区団体長会議(秋田市)
7月21日	理事会(東京)
8月20日	東日本大震災支援会議(東京)
9月3日	平成23年度定時総会(東京・私学会館)
9月20日	平成23年度第1回東北地区団体長会議(秋田市)
10月21日	平成23年度第1回東北地区団体長会議(秋田市)
11月21日	平成23年度第1回東北地区団体長会議(秋田市)
12月21日	平成23年度第1回東北地区団体長会議(秋田市)
○宮私幼のあゆみ	○宮私幼のあゆみ
3月22日	理事会
4月2日	平成23年度第2回通常総会・宗法部会総会(東京エレクトロンホール宮城)
4月19日	平成23年度第2回通常総会・宗法部会総会(東京エレクトロンホール宮城)
4月25日	平成23年度第2回通常総会・宗法部会総会(東京エレクトロンホール宮城)
5月22日	平成23年度第2回通常総会・宗法部会総会(東京エレクトロンホール宮城)
6月27日	平成23年度第2回通常総会・宗法部会総会(東京エレクトロンホール宮城)
7月7日	平成23年度第2回通常総会・宗法部会総会(東京エレクトロンホール宮城)
7月14日	平成23年度第2回通常総会・宗法部会総会(東京エレクトロンホール宮城)
7月21日	平成23年度第2回通常総会・宗法部会総会(東京エレクトロンホール宮城)
8月20日	平成23年度第2回通常総会・宗法部会総会(東京エレクトロンホール宮城)
9月29日	平成23年度第2回通常総会・宗法部会総会(東京エレクトロンホール宮城)
○震災緊急掲示板を設置	○震災緊急掲示板を設置
4月25日	総務給付委員会
5月27日	東日本大震災第1回義援金配布
6月20日	日本スボーツ振興センターへ東日本大震災で死亡した園児に係る死亡見舞金についての要望書を提出
7月20日	研究委員会
8月20日	東日本大震災第2回義援金配布
9月20日	文部科学省幼児教育課長を被災園へ視察案内

卷頭言

宮私幼理事長 村山十五



震災以降、保護者の声として、「いざという時、危険を察知して自分を守れるような人間に育ってほしい」という願いが増えているように思います。これまでの幼稚教育の主流が体づくりよりも頭づくりだったことを反省し、この機会に、知育先行から自然体験へと移行しなければと思っていた矢先、今度は放射線量の問題が発生し、幼稚園生活の根幹を揺るがしました。水道水、食の安全、園庭での活動制限等、いわゆる想定外の要望が次から次へとでてきました。千年に一度ともいわれる震災は、様々な問題を引き起こしつつあるが、総じて、自然の力の大きさにただ驚くばかりであります。

沿岸部の幼稚園の多くは、復旧作業も終わり、普段の生活に戻りつつありますが、未だ、仮園舎での生活を余儀なくされている幼稚園が6園もあります。再開したくても市や町の復興計画が決まらないので場所さえ確定できないばかりか、取り

壊しもままならない状況にあります。このままでは、2年3年後の再開となる心配が出てきております。また、管理下で被災した園児の補償も未だ解決できない幼稚園もあります。長期化する復旧活動に、連合会として、思うような支援が出来ない歯がゆさを感じる日々が続いています。会員の皆様方には息の長い支援とご協力を改めてお願ひする次第であります。

国の幼保一体化システム構想も中間まとめをしたところで一旦休止となっています。全日私幼連はこの制度改革に対して反対はせずに、積極的に問題提起を行っており、いい制度になるように努力しているところであります。詳しくは、FAX速報や私幼時報で周知しているところですが、まだまだ先が見えない状況にあります。財源の確保、市町村への権限委譲など難問山積で引き続き注視していく必要があります。ご意見をお寄せください。

												(1頁の続き)	
												文部科学省へ東日本大震災による被災からの復興支援に関する要望書を提出	
以上	7月6日	慶	8月	6月	5月								
平成22年	6月5日	弔	3129	2625	24	23	2219	18104	2129	28241914	1365	21982	30191716131026
月日	日日		日日	日日	日	日	日日	日日	日日	日日	日日	日日	
22年	2月	こ菅佐原藤	木氣石塙	幼名若活塙	大仙石と名取	未10中万宮	常研放射線測定器	文部科学省へ東日本大震災による被災からの復興支援に関する要望書を提出					
月日	ども	も博泉	テ仙巻ル金・	幼稚園	と幼稚園	25常研放射線測定器	給付委員会・理	常研放射線測定器	研究委員会・理	研究委員会・理	研究委員会・理	研究委員会・理	研究委員会・理
23年	国	氏氏	南ル地觀洋	地区設置者園長会議	園長会議	11堅教員研修会	事会・広報委員会	務給付委員会・理	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会
8月	31	谷	学校園	園長会議	園長会議	12堅教員研修会	事会・広報委員会	務給付委員会・理	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会
31日まで	まで	レ保育園	園長会議	園長会議	園長会議	13堅教員研修会	事会・広報委員会	務給付委員会・理	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会
31日まで	まで	鶴ヶ谷	園長会議	園長会議	園長会議	14堅教員研修会	事会・広報委員会	務給付委員会・理	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会
31日まで	まで	ご逝去	園長会議	園長会議	園長会議	15堅教員研修会	事会・広報委員会	務給付委員会・理	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会
31日まで	まで	ご逝去	園長会議	園長会議	園長会議	16堅教員研修会	事会・広報委員会	務給付委員会・理	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会
31日まで	まで	ご逝去	園長会議	園長会議	園長会議	17堅教員研修会	事会・広報委員会	務給付委員会・理	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会
31日まで	まで	ご逝去	園長会議	園長会議	園長会議	18堅教員研修会	事会・広報委員会	務給付委員会・理	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会
31日まで	まで	ご逝去	園長会議	園長会議	園長会議	19堅教員研修会	事会・広報委員会	務給付委員会・理	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会
31日まで	まで	ご逝去	園長会議	園長会議	園長会議	20堅教員研修会	事会・広報委員会	務給付委員会・理	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会
31日まで	まで	ご逝去	園長会議	園長会議	園長会議	21堅教員研修会	事会・広報委員会	務給付委員会・理	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会
31日まで	まで	ご逝去	園長会議	園長会議	園長会議	22堅教員研修会	事会・広報委員会	務給付委員会・理	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会
31日まで	まで	ご逝去	園長会議	園長会議	園長会議	23堅教員研修会	事会・広報委員会	務給付委員会・理	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会
31日まで	まで	ご逝去	園長会議	園長会議	園長会議	24堅教員研修会	事会・広報委員会	務給付委員会・理	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会
31日まで	まで	ご逝去	園長会議	園長会議	園長会議	25堅教員研修会	事会・広報委員会	務給付委員会・理	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会
31日まで	まで	ご逝去	園長会議	園長会議	園長会議	26堅教員研修会	事会・広報委員会	務給付委員会・理	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会
31日まで	まで	ご逝去	園長会議	園長会議	園長会議	27堅教員研修会	事会・広報委員会	務給付委員会・理	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会
31日まで	まで	ご逝去	園長会議	園長会議	園長会議	28堅教員研修会	事会・広報委員会	務給付委員会・理	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会
31日まで	まで	ご逝去	園長会議	園長会議	園長会議	29堅教員研修会	事会・広報委員会	務給付委員会・理	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会
31日まで	まで	ご逝去	園長会議	園長会議	園長会議	30堅教員研修会	事会・広報委員会	務給付委員会・理	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会
31日まで	まで	ご逝去	園長会議	園長会議	園長会議	31堅教員研修会	事会・広報委員会	務給付委員会・理	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会
31日まで	まで	ご逝去	園長会議	園長会議	園長会議	32堅教員研修会	事会・広報委員会	務給付委員会・理	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会
31日まで	まで	ご逝去	園長会議	園長会議	園長会議	33堅教員研修会	事会・広報委員会	務給付委員会・理	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会
31日まで	まで	ご逝去	園長会議	園長会議	園長会議	34堅教員研修会	事会・広報委員会	務給付委員会・理	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会
31日まで	まで	ご逝去	園長会議	園長会議	園長会議	35堅教員研修会	事会・広報委員会	務給付委員会・理	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会
31日まで	まで	ご逝去	園長会議	園長会議	園長会議	36堅教員研修会	事会・広報委員会	務給付委員会・理	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会
31日まで	まで	ご逝去	園長会議	園長会議	園長会議	37堅教員研修会	事会・広報委員会	務給付委員会・理	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会
31日まで	まで	ご逝去	園長会議	園長会議	園長会議	38堅教員研修会	事会・広報委員会	務給付委員会・理	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会
31日まで	まで	ご逝去	園長会議	園長会議	園長会議	39堅教員研修会	事会・広報委員会	務給付委員会・理	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会
31日まで	まで	ご逝去	園長会議	園長会議	園長会議	40堅教員研修会	事会・広報委員会	務給付委員会・理	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会
31日まで	まで	ご逝去	園長会議	園長会議	園長会議	41堅教員研修会	事会・広報委員会	務給付委員会・理	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会
31日まで	まで	ご逝去	園長会議	園長会議	園長会議	42堅教員研修会	事会・広報委員会	務給付委員会・理	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会
31日まで	まで	ご逝去	園長会議	園長会議	園長会議	43堅教員研修会	事会・広報委員会	務給付委員会・理	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会
31日まで	まで	ご逝去	園長会議	園長会議	園長会議	44堅教員研修会	事会・広報委員会	務給付委員会・理	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会
31日まで	まで	ご逝去	園長会議	園長会議	園長会議	45堅教員研修会	事会・広報委員会	務給付委員会・理	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会
31日まで	まで	ご逝去	園長会議	園長会議	園長会議	46堅教員研修会	事会・広報委員会	務給付委員会・理	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会
31日まで	まで	ご逝去	園長会議	園長会議	園長会議	47堅教員研修会	事会・広報委員会	務給付委員会・理	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会
31日まで	まで	ご逝去	園長会議	園長会議	園長会議	48堅教員研修会	事会・広報委員会	務給付委員会・理	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会
31日まで	まで	ご逝去	園長会議	園長会議	園長会議	49堅教員研修会	事会・広報委員会	務給付委員会・理	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会
31日まで	まで	ご逝去	園長会議	園長会議	園長会議	50堅教員研修会	事会・広報委員会	務給付委員会・理	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会
31日まで	まで	ご逝去	園長会議	園長会議	園長会議	51堅教員研修会	事会・広報委員会	務給付委員会・理	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会
31日まで	まで	ご逝去	園長会議	園長会議	園長会議	52堅教員研修会	事会・広報委員会	務給付委員会・理	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会
31日まで	まで	ご逝去	園長会議	園長会議	園長会議	53堅教員研修会	事会・広報委員会	務給付委員会・理	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会
31日まで	まで	ご逝去	園長会議	園長会議	園長会議	54堅教員研修会	事会・広報委員会	務給付委員会・理	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会
31日まで	まで	ご逝去	園長会議	園長会議	園長会議	55堅教員研修会	事会・広報委員会	務給付委員会・理	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会
31日まで	まで	ご逝去	園長会議	園長会議	園長会議	56堅教員研修会	事会・広報委員会	務給付委員会・理	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会
31日まで	まで	ご逝去	園長会議	園長会議	園長会議	57堅教員研修会	事会・広報委員会	務給付委員会・理	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会
31日まで	まで	ご逝去	園長会議	園長会議	園長会議	58堅教員研修会	事会・広報委員会	務給付委員会・理	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会
31日まで	まで	ご逝去	園長会議	園長会議	園長会議	59堅教員研修会	事会・広報委員会	務給付委員会・理	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会
31日まで	まで	ご逝去	園長会議	園長会議	園長会議	60堅教員研修会	事会・広報委員会	務給付委員会・理	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会
31日まで	まで	ご逝去	園長会議	園長会議	園長会議	61堅教員研修会	事会・広報委員会	務給付委員会・理	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会
31日まで	まで	ご逝去	園長会議	園長会議	園長会議	62堅教員研修会	事会・広報委員会	務給付委員会・理	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会
31日まで	まで	ご逝去	園長会議	園長会議	園長会議	63堅教員研修会	事会・広報委員会	務給付委員会・理	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会
31日まで	まで	ご逝去	園長会議	園長会議	園長会議	64堅教員研修会	事会・広報委員会	務給付委員会・理	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会
31日まで	まで	ご逝去	園長会議	園長会議	園長会議	65堅教員研修会	事会・広報委員会	務給付委員会・理	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会
31日まで	まで	ご逝去	園長会議	園長会議	園長会議	66堅教員研修会	事会・広報委員会	務給付委員会・理	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会	事会・広報委員会
31日まで	まで</												



Close up 理事会

平成23年度宮私幼理事会の概要

日 時 4月26日（火）午後2時～
場 所 宮私幼会議室
議 事

- (1) 義援金の配分について
- (2) 宮私幼災害見舞金交付要綱による見舞金について

日 時 5月17日（火）午後1時～
場 所 宮私幼会議室
議 事

- (1) 平成23年度第1回通常総会について
 - 第1号議案 平成22年度事業報告について
 - 第2号議案 平成22年度一般会計・退職手当資金給付事業特別会計決算報告並びに監査報告について
 - 第3号議案 第25回東北地区私立幼稚園教員研修大会＜宮城大会＞会計決算報告について
 - 報告事項 義援金の受け入れ先と配分について
- (2) その他
 - (1) 東日本大震災の係る復興支援諸経費の会計処理要領
 - (2) 義援金(全日本私連第3回交付分)の配分基準について

報告事項

- 第1回通常総会の議長、議事録署名人及び司会について
- 議長（塙釜・多賀城地区）・（泉地区）
- 議事録署名人（泉地区）・（名取・岩沼地区）
- 司会（安藤理事）

日 時 7月6日（水）午後3時～
場 所 宮私幼会議室
議 事

- (1) 東日本大震災の義援金の配分方法について
 - ・被害金額及び被害内容のリスト
 - ・入園料又は保育料免除のリスト
- (2) ともだち基金について
 - ・7月1日現在で、東日本大震災により保護者を失った園児の人数
- (3) 「放射線被ばくの早見図」の保護者宛のメッセージ文について

研修をふりかえる

震災の大変な中にもかかわらず多数の先生方に参加いただきました。

●新任教員研修会 7月25日・26日 87名

今回も「新任教師に望むこと」をスタートに、「災害における危機管理」や「災害後の心と周囲の大人の心」について研修を行いました。課題別分科会では、各先生方が情報交換しながら互いの悩みや疑問を解決する糸口をつかめることにとても満足されたようでした。

●中級者研修会 7月29日 113名

新任教員研修と同様、「心のケア」をテーマに午前は東北大大学院加藤道代先生の講義、午後はアートセラピーを体験しました。



(4) 地区別設置者園長会議について

報告事項

- (1) 平成23年度宮私幼会費について

日 時 8月31日（水）午後2時～

場 所 宮私幼会議室

議 事

- (1) 緊急スクールカウンセラー等派遣事業について
- (2) 東日本大震災の義援金の配分について
 - ・被害金額及び被害内容の再調査
- (3) ともだち基金について
 - ・人数の再調査
- (4) 放射線測定量の測定・報告について
- (5) 地区別設置者・園長会議の反省
- (6) 免許状更新講習について（30時間の講習を受講しなければならない）
 - 第1回目 選択6時間 7/30（土）
 - 第2回目 選択6時間 7/31（日）
 - 第3回目 必修12時間 8/20（土）・8/21（日）
 - 第4回目 選択6時間

報告事項

- (1) 平成23年度宮私幼教育振興大会・第40回宮私幼PTA研修大会について
 - 平成23年10月13日（木）仙台市民会館
 - 10:30～12:10

日 時 12月13日（火）午後3時～

場 所 宮私幼会議室

議 事

- (1) 平成24年度私立幼稚園に対する補助金に関する宮城県知事及び中村功県議会議長への陳情書について
 - （平成24年1月6日（金）11:00陳情）
- (2) 就職内定学生の「研修期間における傷害保険」について
- (3) 平成23年度教育研究発表大会について
 - （平成24年3月28日（水）仙台市民会館）
- (4) 免許状更新講習について（続き）
 - 第4回 選択6時間 12/17（土）
 - 第5回 選択6時間 3/28（水）
 - （教育研究発表大会時）
- (5) 公益法人新制度対応検討特別委員会からの提案について（期限：平成25年11月30日）

報告事項

- 義援金配分（3回）など

研究委員会

●未満児保育研修会 8月2日 60名

「認定こども園あじさい保育園」の施設見学



●10年経験教員研修 8月1日 95名

午前は西内みなみ先生による教育学、午後はアートセラピーの体験を行いました。先生方は震災により心に負担を負われているにもかかわらず、毎日教育の現場で子ども達のために頑張っておられました。今回研修を通して、自分自身も大切にすることに気付かれ、研修最後には明るい表情でそれぞれ、帰路に就かれた姿が印象的でした。

夏休みではありますが各園多忙の中、各研修への教員の皆さんを派遣していただき、無事に研修会を運営できました。各幼稚園の理事長先生・園長先生のご理解とご協力に感謝申し上げます。今後とも各地区・各園の研修がより充実できますよう、皆さまのご協力ををお願いいたします。

みんなとともに

幼稚園訪問記・くり幼稚園



〒981-1105 仙台市太白区西中田6丁目8-20
園児数346名 11クラス
(年少93名、年中159名、年長94名)

今回は、仙台市太白区西中田にあります、新園舎に建替えられたばかりのくり幼稚園にお伺いしました。

昨年の4月にできたばかりの新園舎は、ふんだんに木材を使用しており、どのクラスにもたくさんの自然光が入るように設計した大きなカーブを描く個性的な教室です。子どもたちが大好きな天井の高いホールがあり、また、どの部屋も爽やかな木の香りと温もりに溢れておりました。

先の震災でもびくともしない最新の耐震性と環境に優しいオール電化、不審者対策としての監視システム、セキュリティを導入しております。

子どもの幸せと成長が健やかに成り立つためには、丈夫な体・たくましく思いやり溢れる心・知能の発達・豊かな情操など、さまざまなものが必要であり、どこかに偏りがあってはいけません。



園長 高橋正一先生

くり幼稚園では

- 保育時間
8:30~14:00 (月~金)
- 預かり保育
14時~19時 (長期休業日 8:30~19:00)
- 給食
有り
- 特色教育
 - ・文部科学省の基準を大きく上回る、充実した設備環境を整えています。
 - ・DVDなどの視聴覚教具を揃え、活動に取り入れています。
 - ・冷暖房を完備し、夏はクールタイムを設けています。
- 未就園児教室
毎週火・金曜日
- 通園バス運行

<幼稚園の教育目標は?>

本園の教育目標は、よろこんで集団生活に参加し、知能を高め、健康でのびのびと遊べる、明るい子どもを育てることで、次の5つです。

1. 心も体も健康で、明るく素直な子ども。
2. 誰とでも、仲良く助け合って遊べる子ども。
3. 礼儀正しく相手を大切にする子ども。
4. なぜだろうと考える子ども。
5. 安全な生活のできる子ども。

<特に力を入れている教育等がありましたらお聞かせください>

思いやりの心を育てるために、動物の飼育や植物の栽培を実施しております。また、「ここにちは」から「おやすみなさい」の挨拶練習を実施し、挨拶の習慣化を促進しております。更に、子どもの感性を呼び起こす読みものに触れる機会を大切にしています。



知能の発達を図るために、覚えること、頭の働きを良くする活動をバランス良く実施し、読み・書き・計算・英語をゲーム感覚で行っており、個人差に応じ、創意と工夫にみちた毎日の設定保育を行い、個性を発見し、それを伸ばす保育を行っています。

丈夫な体とたくましい心を育てるために、専任講師による体操指導を充実させ、鉄棒・縄跳びなどによる筋力の鍛錬を行っております。

豊かな感性と創造性を育てるために、園児ひとりに1台メロディオンを使い、音感教育を実施し、年長児全員で鼓笛隊を編成、マーチング大会へ出場するなど高度な表現力を育みながら、生活の中での音・色・形・動きを楽しむことも大切にし、描く、つくるなどの創作活動を楽しみながら、作品を使用するなど積極的に活用しております。



新理事長・新園長紹介

キリストのように

聖公会青葉学園 理事長 影山 博美

昨年5月から前理事長・宮田松子の後任として就任いたしております。

学期の初日と終日の職員礼拝で必ず読む聖書の言葉があります。

『そして、子供たちを抱き上げ、手を置いて祝福された』(マルコ福音書10章16節)ー私たちの保育の原点はキリストです。

私は司祭として7教会・4幼稚園に勤めて参りました。私が最初に関わった宗法幼稚園は園児が12名の本当に小さな幼稚園でした。園舎も古く、職員室はホール兼保育室の片隅にカーテンで仕切られただけでした。なかなか園児が集まらず、閉園も考えましたが、とにかく20名を目標にできる限りのことをしました。勤務最後の園児募集時に、以前からよく園児たちが遊んでいる様子を見ておられた若いお母さんが自分のお子さんを入園させてくださいました。

「園長先生と園児たちが一緒によく遊んでいる様子が好きで決めました」とのこと。確かによく遊びました。キリストの姿を自分に重ねていたのかもしれません。

まだまだ未熟者ですが、皆様のご指導とお交わりを宜しくお願い致します。

幼稚園大好き

ゆりかご幼稚園 園長 藤井 緯久美

ゆりかご幼稚園はもうすぐ45周年を迎えます。両親が娘の幼稚園探しをしていく中で、なかなか入れたい園に出会えず、自分たちの理想とする園を作ろうと一念発起し情熱を傾けてつくり上げた園です。私は第一回卒園生となり、そして今に至るわけですが、両親の大変さを見て育った私は、絶対に幼稚園だけはつぐまい（笑）と強く心に決めておりました。ところが今ではその頃が嘘のように幼稚園の面白さにのめりこみ寝てもさめても幼稚園一色、気がつくといつも幼稚園のことを考えている自分が、信じられないほどです。園長としての責任の重さに押しつぶされそうになる時もありますが、学園内に保育園、保育室もつくり、日々子ども達にとってより良い教育経験、環境は何かを考えていくことに情熱を傾けていけるこの仕事が大好きでなりません。これからも本物の教育を根底に、常に前向きで面白い事を発信していくゆりかごになれるよう精進して参ります。皆様どうぞよろしくお願い致します。



一人ひとりかけがいのない子ども

八木山カトリック幼稚園 園長 小澤 葉子

小沢和子前園長の後任として4月から園長を引き継がせていただきました。前任者同様宜しくお願い申し上げます。

私は、これまで培ってきた『一人ひとりかけがいのない子ども』という当園の教育理念を継承して参りたいと思います。そのためにも、全職員が連携を密にし、子どもたち一人ひとりを広い視野を持って受け入れていかなければならぬと感じております。又、子どもたちのみならず、保護者の皆様の様々な思いにも寄り添う姿勢を大切に持ち続けていきたいと、気持ちを新たにしているところです。

子どもたちが大人になった時、温かな思い出と共に思い起こされる幼稚園でありたい、と思っております。

皆様方のご指導ご支援をどうぞよろしくお願ひ申し上げます。



幼児教育の大切さを伝えよう

清水幼稚園 園長 小野 暢彦

本年度より園長を務める事になりました。前園長小野和子同様よろしくお願ひ申し上げます。

この度の大震災で被災された皆様に心よりお見舞いを申し上げます。当園も震度6強を二度受け、半数の園児が仮教室で一学期を過ごしました。二学期から、ようやく園舎が復旧する見込みで、少しづつ通常の生活に戻りつつあります。今回の震災で、一人の力ではどうにもならない事が、みんなで支え合えば大きな力になる事を改めて実感させられました。



こんな時だからこそ、もう一度日本古来の和の精神を家庭から地域へ社会へと繋げられるよう、幼児教育から伝えて行きたいと感じているところです。

次代を担う子ども達が幼児期にどのような環境で過ごすかは、その後の人生に大きく影響します。これからも園名の様に清水のごとく清らかな心を育てて参りますので、今後ともご指導ご支援を宜しくお願ひ致します。

いつも楽しく、感謝して

聖クリストファ幼稚園 園長 赤坂 典子

この4月から前園長佐藤晴美に代わり、聖クリストファ幼稚園の園長を務めさせていただいております。前任者同様ご指導いただけますよう、宜しくお願ひ致します。

聖クリストファ幼稚園では、キリスト教の「互いに愛し合う平和な社会を目指す」という理念を基に、



子ども達一人ひとりを大切にして、神と人から愛される喜びを伝える教育を目指しております。その喜びや友達と関わることの楽しさを幼稚園生活の中で感じ取ってもらえる手助けができる事を、感謝している毎日です。

子どもたちが楽しく過ごせるには、まず教師である私たちが楽しむことが大切だと思うのです。いろいろなことに敏感に反応し、子どもの視点で驚き、喜び、悲しむ心を忘れずに日々過ごしていきたいと思います。

未熟ではございますが頑張ってまいりますので、宜しくお願ひいたします。

宮城県私立幼稚園連合会

平成23年5月30日(月) 仙台ガーデンパレス

冒頭、東日本大震災犠牲者への黙祷、「幼稚園讃歌」斉唱の後、村山十五理事長が登壇、挨拶を致しました。理事長は、震災の影響もあって県内で900名以上の園児が減っていることについて触れ、その中にあって被災園に対して多くの支援が送られていること、県が国に対して要望を続けていることに感謝の意を明らかにしました。

続いて、来賓の宮城県総務部私学文書課長正木毅氏からのご祝辞をいただきました。正木氏は、私学関係だけでも死亡・行方不明者が70名以上にのぼり、教育

平成23年度第1回総会

現場が混乱している中、幼稚園関係者が尽力していることに敬意を表してくださいました。また、県の考えている10年間を見通した復旧事業について触れ、人材の育成の重要性を指摘し、幼稚園に期待するところが大きいことを強調しておられました。



平成23年度宮城県私立幼稚園教育振興大会 第40回宮城県私立幼稚園PTA研修大会

大会スローガン「高めよう絆を！」～子育ては、親と地域と幼稚園～

平成23年10月13日(木)10:30~12:30 仙台市民会館大ホール

第1部の振興大会では、県議会開会中のお忙しいところ、村井嘉浩県知事、畠山和純県議会議長のご祝辞を賜り、お二人共に私幼に対して東日本大震災の復旧、カウンセラー等、物心両面の心強いご支援をお話しいただきました。また、大会スローガンや大会宣言は、例年のものに震災の影響を踏まえたものとなりました。

第2部の研修大会は、佐藤能力開発研究所の佐藤忠男先生による演題「やる気を育てる魔法の言葉」のご講演をいただきました。その中で、親は子供の才能を伸ばすサポート役であり、言葉が大事である。具体的には、ほめ言葉など5種類の言葉、心身ともに健康な八方美人、誉める黄金の水・批判の泥水、躰三原則、挨拶五原則、ピッときたらパッとやるピッパの法則、あおいくま（焦るな・驕るな・威張るな・腐るな・負けるな）、かがみの原則など先生がお作りなった身近な親

の有り様を分かりやすくお話しいただきました。最後に家庭内での親のあり方や言葉が子供の成長に大きな影響を与えると結ばれました。

【表紙によせて】くり幼稚園保育風景



編集後記

諸般の事情により、本号の発行が大変遅れてしましました。特に幼稚園訪問を快くお引き受けいただきいたり幼稚園様、ご執筆いただいた先生方には深くお詫び申し上げます。また、東日本大震災を受けて様々な記事や情報を掲載すべきでしたし、幼保一元化問題等取り上げなければならない事項も多くありました。意を尽くせないままの発行となりましたが、お許し下さい。

(広報委員長 鎌田俊昭)